

令和5年度 事業報告書
令和6年6月27日(木) 評議員会 第1号承認議案 資料①

公益財団法人 平昭七記念財団

1、先進医学、医療の研究分野に対する助成

平鍛造株式会社の創業者である故平昭七氏が築き上げた私財を基金として、平昭七氏自身が難病を患ったこともあり、難病に苦しむ人の支えになるように難病の解明や治療法の発見などに寄与することを目的とし、当該事業を行った。

具体的には、石川県内にある公立病院及び大学病院の先端的医療技術の向上発展を目的とし、患者の診断及び治療、難病の原因解明に係る研究等に有用な影響を与えると期待される医療機器の購入費用に対する助成を行った。

令和5年度実績 3件 総額 19,971,050円

| 助成先 | 助成財産 | 助成財産額 |
|----------|-----------------------------------|------------|
| 石川県立中央病院 | トヨタハイエースバン TECS 車椅子使用者 タイプD GL | 9,301,050円 |
| 石川県立中央病院 | 日本光電 人工呼吸器 HAMILTON-TA | 6,270,000円 |
| 石川県立中央病院 | 日本光電 自動体外式除細動器 EMS-1052 | 4,400,000円 |

2、教育機関への教材・器具等の助成

県内の公立の学校・幼稚園及び学校法人が開設する学校・幼稚園等に対し助成・支援をすることで、今後の未来を担う青少年を健全に育成し、それを以って石川県の発展、活性化に寄与することを目的とし当該事業を行う。

具体的には、募集要項をホームページに掲載し、石川県内にある公立の学校・幼稚園及び学校法人が開設する学校・幼稚園等からの応募に対し、教育のために使用する教材、図書、運動器具、楽器等を購入し寄付する。

令和5年度実績なし

3、人手不足等解消のための設備投資に対する助成

県内の社会福祉法人等（非営利法人に限る）が開設する介護施設や障害者支援施設に対し、電動ベッド、寝たままで入浴可能な機械浴槽等の設備投資に助成をすることで、介護施設や障害者施設に勤務する職員の負担軽減に寄与し、もって勤労者の福祉の向上を目的とし当該事業を行った。

具体的には、募集要項をホームページにて掲載し、石川県内にある社会福祉法人等（非営利法人に限る）が開設する介護施設や障害者支援施設からの応募に対し、人手不足の解消等に資する設備投資の助成を行った。

令和5年度実績 1件 総額 2,382,000円

| 助成先 | 助成財産 | 助成財産額 |
|------------|-----------------|------------|
| 社会福祉法人 眉丈会 | エブリィワゴン 福祉車両 | 2,382,000円 |

4、就農活動・農業経営活動に対する支援

平昭七が晩年目指していた農業の振興のため、新規就農者の確保・育成、就農活動・農業経営活動に対する支援を行う。

- (1) 農業に関する講習会・セミナーの開催
- (2) 農業機械の無償貸出し

令和5年度実績

・農業機械の購入及び貸出し

マルチローター（ヤマハ YMR-08）購入

トラクター 2台 ブルドーザー 1台

ドローン 12機 農機 5台

貸出延人数 219名

『農業機械貸出実績報告書』の通り

令和6年5月29日

公益財団法人 平昭七記念財団

代表理事 平 美都江 様

はくい農業協同組合

代表理事組合長 山本 好和

令和5年度 公益財団法人「平昭七記念財団」 農業機械貸出実績報告書

【期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日】

令和6年度実績につきまして、以下のとおりご報告いたします。

1. ドローン貸与実績

| 機械名 | 備考 | 貸与台数 | 利用日数 | 散布面積 (ha) |
|---------------|---------|------|------|-----------|
| DJI MG-1 | 水稲基幹防除用 | 6 | 86 | 337.0 |
| YAMAHA YMR-08 | 水稲基幹防除用 | 3 | 51 | 307.8 |

【事業効果】

- ・ J A はくい共同防除作業に参加した会員の平均受託作業料は180万円となり安定的な副収入として確立されている。
- ・ 地域の防除意識が高まり、ドローンの普及率が更に向上した。その好影響もあり、管内の主要3品種の1等米比率が向上し3年連続90%（県内平80%）を超えている。
- ・ J A はくい職員の作業面積が委託面積の増加に伴い減少した。その分、営農指導等にかかる時間を確保できるようになった。
- ・ 若手農家のドローンによる直播試験や、登録農薬の増加により幅広い活用の検討が行われるようになった。
- ・ 地域住民への配慮を意識することが可能となり、作業の安全性・信頼性を得られるようになった。

2. 農業機械貸出実績

| 機械名 | 仕様（用途） | 貸出人数 （日数） | 利用面積 （ha） |
|---|---|--------------|--------------|
| クボタトラクター35ps （アタッチメント等含む） | SL35HCQMAEPC2WF9C （代掻機、溝堀機、畔塗機、麦施肥播種機7条） | 92 | 66.4 |
| クボタトラクター70ps （アタッチメント等含む） | MR70QMAXUEPC2-P （V溝直播機10条、麦施肥播種機8条） | 42 | 22.5 |
| <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 代掻き時の高精度作業機により、作業時間の短縮や水田均平率の向上に繋がった。 慣行や直播の栽培にかかる保水対策として、畦塗機を有効活用した結果、除草剤効果が向上。 貸与された農業者や法人が効果を確認した結果、独自で播種機や作業機を本格的に次年度導入へ向け検討が進められている。 作業の省力化を図るため、乾田V溝直播時に同時粒剤除草剤の試験散布を実施。課題は残ったが今後の教訓となった。 J Aが所得向上対策として推進する2年3作拡大に向け、新たに若手1経営体が大豆栽培に取り組み、さらには4経営体が大麦栽培に利用。 財団機械の効果もあってR 5年度の新規大豆栽培と、大麦では管内全体で前年から30ha増加し普及拡大している。 | | | |

| | | | |
|---|---------------------------|----|------|
| 丸山管理機 | KBSA-650CE （V溝直播除草剤散布） | 17 | 24.8 |
| <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> V溝直播の播種後除草剤を短時間で広範囲の散布が可能。効率的な作業と安定収量に貢献。 新たに令和5年度から、ハトムギ除草剤散布に活用するなど、活用品目の拡大に繋がった。 生育状況に合わせた適期作業と労力軽減で、防除効果が高まり収量が増加した。 | | | |

| | | | |
|---|--------------------|----|-----|
| atexラジコン草刈機 | RJ700 （農地および畦畔） | 27 | 3.1 |
| <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水田に隣接する法面等の除草作業を複数人で行っていたがオペレーター1人で省力化できた。 傾斜地の人力草刈は危険を伴うが神刈は傾斜地も問題なく安全作業が可能である。 樹園地の広範囲な除草作業が軽快となり、作業時間の短縮と労働力の確保が可能となった。 | | | |

| 機械名 | 仕様（用途） | 貸出人数 （日数） | 利用面積 （ha） |
|--|--------|--------------|--------------|
| 汎用コンバイン120ps | | 20 | 28.1 |
| <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで2年3作による大麦跡作のそば栽培において、既存収穫機械の能力では大区画ほ場での作業時間が長時間費やしていたが、財団機械で効率化が図られ拡大した面積も迅速に対応できた。 今後は、汎用性を活かし大豆での利用も広げていく。 | | | |

| | | | |
|---|--------------------------|----|-----|
| コマツ農ブル | D21PL-8E0 （水田および畑地整地） | 12 | 8.8 |
| <p>【事業効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水田の高低差を解消し、肥料・薬剤効果を高め増収に繋がった。 湛水直播の試験栽培のため、均平作業を行い播種後の苗たちが良好に経過した。 アタッチ（弾丸暗渠）取り付けにより、排水性の高い水田となり栽培管理が良好であった。 県単補助事業を活用して一部の利用者は自己負担ゼロで施工を行い定着している。また、担い手がオペレーターとなり農閑期の副収入を得ている。 次年度は畑作（すいか・だいこんほ場）の整地にもチャレンジしたいとの要望があり、活用の幅を広げ会員の課題解決に役立てたい。 | | | |